

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月11日
事業名	放置自転車対策事業	担当課・係名	町民課・地域協働係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	19
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	放置禁止区域の放置防止対策				
対象 (誰を・何を)	放置自転車・原動機付き自転車・自動二輪				
内容	放置自転車・原動機付き自転車等を保管所へ移動し、保管後引取り手のないものを廃棄処分する。なお、再生可能な自転車を神奈川県自転車商協同組合を通じてリサイクル自転車として販売する。				
根拠法令・条例等	大磯町自転車等の放置防止に関する条例				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	918	94	141
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	918	94	141
	職員人数 (概算職員数)	人			0.16
	人件費計 (b)	千円			980
総事業費 (a)+(b)	千円	918	94	1,121	
事業費内訳 H 25 年度	修繕料：50千円、公用車車検代：45千円、自動車損害保険料：39千円、自動車重量税：7千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 全町民	人	33,529	33,322	33,263
	②				
活動指標 (活動量)	① 開場日数	日	362	362	362
	②				
成果指標 (達成度等)	① 放置自転車処理件数	件	97	63	60
	② リサイクル件数	件	3	2	2

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 大磯駅周辺に民間の駐輪場が無い中で、駐輪スペースの確保と同様に放置自転車の撤去は必要不可欠である
	・実施手段は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 駅前等における自転車等の放置抑制効果は上がっていると考える。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 駅前等における自転車等の放置抑制効果は上がっていると考える。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 町民サービスや適正な駅前周辺環境を維持するためには必要で、効率的であると考える。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 必要最小限の経費で実施しており、削減の余地は無いものと考える。
	担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
			評価理由 保管所までの引き取りは、管理人により行なわれ、本予算は廃棄場までの廃棄処分を行なう際の公用者の維持経費であり、駅前等における自転車等の放置抑制効果はおおむね得られていると考えられる。

#### 5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	駅前放置自転車はほとんどなく、良好な駅前環境の維持に努めている。
② 平成26年度に着手する事項	駅前西駐車場の廃止に伴い、仮駐車を整備運営する間、自転車利用者への周知活動に努め、良好な駅前環境の維持する。
③ その他（課題、調整事項等）	

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

西自転車駐車場の運営終了に伴い、仮駐車を整備し駐車場所を提供する。仮駐車場は台数に制限を設け、又自由に利用できることから、東駐輪場とともに場内の駐車台数や駐車状況等の管理を常に行い、駐車のしやすい場所の確保に努めた運営を行う。
---